

編集後記

本号の編集中に台風4号が九州地方を中心に大きな被害をもたらし、時を措かずして中越沖地震が新潟県を中心に甚大な犠牲と損害をもたらした。まずは亡くなられた方々を心から悼み、被災した方々に心よりお見舞い申し上げます。本号が刊行される頃には復旧の目的が立っていることを祈るばかりである。

医史学雑誌の判型変更が四月の日本医史学会総会で承認され、五四巻(二〇〇八年)からA5縦書きからB5横書きに変更されることになった。今日的な流れに合った対応であるが投稿される会員の諸先生方には少しの間とまどいをお与えるかも知れないがご賢察を願えれば幸いである。これにともない編集委員会では横書きに対応するための投稿規定を作成したので、今後の投稿にあたってはそれにしたがってご投稿願いたい。

なお、雑誌の製作会社が53巻3号から京都市の中西印刷株式会社に変更になった。新しい製作体制が軌道に乗るよう、編集委員会としても最大限の努力を傾注したい。

編集委員会の書記を務めている澤井直氏(順天堂大学)

に新たに編集委員に加わっていただくことになった。該博な学殖と適確な実務能力で大いに助けていただいている。会員諸先生にあつてはよろしくご指導願いたい。

(瀧澤 利行)